

一般社団法人 日本耳鼻咽喉科学会

福岡県地方部会  
第168回耳鼻咽喉科・頭頸部外科学術講演会  
(第528回 九州地方会)

平成27年度日医医学講座  
共催 福岡県耳鼻咽喉科専門医会

日時 : 平成27年 4月 11日 (土) 15:40~19:00

場所 : 博多都ホテル 孔雀の間 (3階)  
福岡市博多区博多駅東2丁目1-1  
TEL : (092)441-3111 FAX : (092)481-1306  
【ホテル駐車場 : 3時間まで無料。それ以降1時間につき400円  
※数に限りがあり、利用できない可能性もございます】

(開催担当 : 産業医科大学)

○講演時間7分 質疑応答3分 スクリーン1面

○プレゼンテーションはWindows版PowerPointでご準備願います。学会で使用するパソコンのOSはWindows 7、ソフトはPowerPoint 2003・2007・2010、画面サイズはXGA(1024×768)です。正常に作動することを事前にご確認ください。PowerPointのデータ作成には、Windows標準フォント(MSゴシック、MS明朝、Century、Times New Roman)をご使用ください。それ以外は正しく表示されない場合があります。アニメーションや動画に制限はありませんが、PowerPointに貼り付けてある動画や音声はWindows Media Player で再生できるように作成して下さい。

○日耳鼻専門医の方は学術集会参加票を受付にご提出ください。

○日医医学講座は日本医師会生涯教育講座(3単位)に指定されています。

会場費は1万円です(含懇親会費)。  
講演会終了後、19:00より懇親会を開催いたします。

第Ⅰ群 耳 (15:40~16:10)

座長：橋田光一 (産医大)

1. 側頭骨扁平上皮癌における tumor budding/sprouting の評価  
○大門康子<sup>1) 2)</sup>、宮崎 健<sup>1) 2)</sup>、末田尚之<sup>1)</sup>、上野哲子<sup>1)</sup>、青木光希子<sup>2)</sup>、白土秀樹<sup>3)</sup>、  
中川尚志<sup>1)</sup>、鍋島一樹<sup>2)</sup>  
1) 福岡大学、 2) 同病理学講座、 3) 浜の町病院
2. 頸静脈孔神経鞘腫に対するアプローチ — 微小外科解剖検討による理解 —  
○小宗徳孝、小宗静男  
九州大
3. 当科における軽度・中等度難聴児の補聴器購入助成制度の利用状況  
○村上和子<sup>1)</sup>、梅野好啓<sup>1)</sup>、原田恭子<sup>1)</sup>、小宗静男<sup>2)</sup>  
1) 福岡市立こども病院、 2) 九州大

第Ⅱ群 鼻副鼻腔 (16:10~16:40)

座長：末田尚之 (福岡大)

4. 歯牙と連続性のなかった上顎骨エナメル上皮腫の一症例  
○高橋 梓、大久保淳一、河口倫太郎、實地信介、小泉弘樹、池寄祥司、鈴木秀明  
産医大
5. 篩骨洞に発生した骨肉腫の一例  
○河口倫太郎、實地信介、小泉弘樹、田畑貴久、池寄祥司、高橋 梓、鈴木秀明  
産医大
6. 睡眠呼吸障害患者における内視鏡下鼻副鼻腔手術の効果  
○坂本菊男  
坂本クリニック耳鼻咽喉科

第Ⅲ群 口腔咽頭 (16:40~17:10)

座長：千年俊一 (久留米大)

7. 当科における小児嚥下造影検査症例の検討  
○杉山喜一、村上 健、樋口仁美、中川尚志  
福岡大
8. 舌癌術後の嚥下機能評価の検討  
○ソン・ヨンシン<sup>1)</sup>、菊池良和<sup>2)</sup>、安達一雄<sup>2)</sup>、梅崎俊郎<sup>3)</sup>、井口貴史<sup>2)</sup>、小宗静男<sup>2)</sup>  
1) Ulsan university, Gangneung Asan Hospital、 2) 九州大学、 3) 福岡山王病院
9. タマネギ摂取によるアレルギー性非線維素性唾液腺炎からアナフィラキシーを生じた一例  
○押川千恵<sup>1)</sup>、岸川禮子<sup>2)</sup>、下田照文<sup>2)</sup>、岩永知秋<sup>3)</sup>  
1) 国立病院機構福岡病院、 2) 同アレルギー科、 3) 同呼吸器科

第IV群 頭頸部腫瘍 (17:10~17:50)

座長：中島寅彦 (九州大)

10. 当院における甲状腺細胞診診断の検討 -同一判定者、1年間での検討-  
○佐藤伸也<sup>1)</sup>、森 祐輔<sup>1)</sup>、橘 正剛<sup>1)</sup>、横井忠郎<sup>1)</sup>、山下弘幸<sup>1)</sup>、覚道健一<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> やましたクリニック、<sup>2)</sup> 近畿大学奈良病院
11. 耳下腺原発髄外性形質細胞腫の1例  
○末吉慎太郎、力丸文秀、打田義則、大森裕文、若崎高裕、藤賢史、檜垣雄一郎、益田宗幸  
九州がんセンター
12. 下咽頭癌 T3-T4 症例の臨床的検討 -Neoadjuvant chemotherapy の意義-  
○進武一郎<sup>1)</sup>、梅野博仁<sup>1)</sup>、小野剛治<sup>1)</sup>、千年俊一<sup>1)</sup>、村木宏一郎<sup>2)</sup>、辻千代子<sup>2)</sup>、  
江藤英博<sup>2)</sup>、田中法瑞<sup>2)</sup>、安陪等思<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 久留米大学<sup>2)</sup> 同放射線医学講座
13. 再発性喉頭乳頭腫に対してシドフォビル局所注入療法を行った2症例の検討  
○栗田 卓、梅野博仁、千年俊一、進 保朗、佐野仁紀

久留米大

特別講演 (18:00~19:00)

座長：鈴木秀明 (産医大)

『耳管開放症の臨床』

日本大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授  
大島 猛史 先生